

(仮称) 歴史観光交流センター実施設計完了 令和9年春オープンに向けて新築工事を開始します



▲全体想像図

実施設計が完了

旧伊達郡役所を中心とする「歴史文化エリア」の整備については、これまで、町民アンケートの実施や町民説明会の開催、町議会や有識者・町民代表で構成する「都市再生整備計画（第2期）策定委員会」からのご意見をもとに検討を進めてきました。

基本構想の「情報発信」「地域連携」「歴史観光」という3つの機能の具体化に向け、建物の位置や間取り、構造などの大枠を定めた基本設計を基に、費用低減効果に配慮した建物の実施設計が完了しました。

町の魅力を伝える3つの機能

- 1 **情報発信 ▶ 観光案内**
 ■町内外からの来訪者に対し、町内の歴史遺産や観光施設などを案内
 歴史・観光施設、商店街へ誘導/パンフ配置/デジタルサイネージ
- 2 **地域連携 ▶ 販売・休憩**
 ■町産品など紹介・販売
 6次化商品、町内特産品紹介・販売
 ■憩いのスペース
 ・飲料（自販機など含む）の提供
- 3 **歴史観光 ▶ 常設展示・収蔵**
 ■町の歴史資料・美術品を中心に、展示コーナーを設ける
 歴史展示/デジタル映像/歴史資料、美術品展示（種徳美術館より継承）
 ■歴史関係冊子の設置

一体的に運用

旧伊達郡役所の機能

- 基本機能 ▶ 企画展示
 ・町の歴史展示など
- 発展機能 ▶ 魅力向上
 ※隣接する旧伊達郡役所の今後の利活用について検討を進めています。
 (例)写真撮影スポット設置



▲外観想像図



▲内部想像図



新築工事の予定

完成した実施設計に基づき、建設を担う事業者を決定するため、3月31日から4月17日の期間で条件付き一般競争入札を実施しました。今後は、速やかな現地作業開始などに向け準備を進め、町のPR拠点としての早期完成を目指し、工事を進めていきます。進行状況は随時お知らせしていきますので、今後も皆様のご理解とご協力をよろしく願います。

入札結果の詳細や歴史観光交流センターの検討状況については、町ホームページ(左記QRコード)をご覧ください。

◆整備の流れ

	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
基本検討	→						
基本構想				→			
基本設計					→		
実施設計						→	
建築工事・移転							→
利用開始							→